

公益財団法人 J F E 2 1 世紀財団
2026 年度 事業計画書

I. 大学研究助成および大学教材・鉄鋼関連出版物の作成・寄贈事業
(公益目的事業 1)

ア 技術研究助成 (公募)

当財団は 1990 年 12 月の設立以降、35 年間にわたり「21 世紀における創造的発展をめざす鉄鋼産業及び関連産業に資する技術研究への助成」を主要な事業として継続し、毎年 20 件の助成を維持してきた。2013 年度以降は運用環境の好転に恵まれたため、助成件数を 25 件に増加した。

2026 年度はこの助成を変わりなく継続することに加えて、若手女性研究者を対象とする技術研究助成を追加する。35 歳以下の女性研究者を対象として 100 万円/件、件数 5 件程度の計画で実施する。

< 助成計画 >

	一般研究者向け	若手女性研究者向け
(1) 助成対象研究	・鉄鋼技術研究 鋼材料、製造プロセス、鉄鋼副産物を対象とする基礎／応用研究：計測・制御・分析・計算科学・数値解析・DX 技術等で鉄鋼を対象とする関連技術や生産技術の研究を含む ・地球環境、地球温暖化防止技術研究 地球環境保全と地球温暖化防止を目的とした技術開発を対象とするエンジニアリング (工学) に関係する基礎、応用技術の研究	
(2) 助成対象者	日本の大学・短大・高専と公的研究機関に在籍する研究者、国籍不問。 直近 3 年の受領者は非対象	日本の大学・短大・高専と公的研究機関に在籍する研究者、大学院で学ぶ学生で 35 歳以下の女性、国籍不問。 左記一般研究者向け助成との併願不可
(3) 助成金・件数	50 百万円 (2 百万円/件×25 件)	5 百万円 (1 百万円/件×5 件程度)
(4) 公募期間	2026/4/13～6/15	2026/4/13～6/1
(5) 審査・選考方法	技術研究助成審査委員の合議により助成対象候補者名を選考し、その審査報告に基づいて理事長が決定し、10 月初旬迄に公表する。	技術研究助成審査委員の審査により助成対象候補者を選考し、その審査報告に基づいて理事長が決定し、7 月中旬迄に公表する。
(6) 助成金交付	2026 年 12 月中旬	2026 年 7-8 月
(7) 研究期間	2027/1 開始、原則 1 年間 (数年間の延長可)	原則 2027/3 末まで
(8) 研究報告	研究期間終了後、研究報告書を提出、これを「技術研究報告書」に掲載し、研究成果を公開する。	研究期間終了後、研究報告書を提出。任意で財団ホームページで結果を公開する。

・応募状況、財団予算状況に応じて助成件数を数件程度増やすことがある。

イ アジア歴史研究助成（公募）

2005 年度から開始したアジア歴史研究助成は、「21 世紀アジアに共存共栄するための日本の産業と文化の Vision 構築に資するアジア歴史研究への助成」としてアジア研究者の間で定着し、以来 21 年目を迎える。2012 年度までは助成件数を 7 件としてきたが、2013 年度から技術研究助成同様に助成件数を増やし、年 10 件に増加した。

2026 年度もこれを継続する。なお応募状況や財団予算状況を考慮して 2021 年度以降助成件数を数件程度増やしており、適宜同様に判断していく。

- | | |
|-------------|---|
| (1) 助成対象研究 | アジアの歴史を対象とし、21 世紀アジアと共存・共栄するための、日本の産業と文化の Vision 構築に資する研究 |
| (2) 助成対象者 | 日本の大学・短大・高専と公的研究機関に所属する研究者、国籍不問、直近 3 年の受領者は非対象 |
| (3) 助成金総・件数 | 15,000 千円（1,500 千円/件×10 件、件数数件増の可能性あり） |
| (4) 公募期間 | 2026/4/13～6/15 |
| (5) 審査・選考方法 | アジア歴史研究助成審査委員の合議により助成対象候補者を選考し、その審査報告に基づいて理事長が決定し、10 月初旬迄に公表する。 |
| (6) 助成金交付日 | 2026 年 12 月中旬 |
| (7) 研究期間 | 2027 年 1 月開始。原則 1 年間（数年間の延長可） |
| (8) 研究報告 | 研究期間終了後、財団に研究報告書を提出する。
これを「アジア歴史研究報告書」に掲載し、研究成果を公開する。 |

ウ 大学教材・鉄鋼関連出版物の作成・寄贈

「鉄鋼工学（プロセス編）、（材料編）」について、希望者への配布を継続して行う。なお財団ホームページで改訂版閲覧ができるようにしている。また「たたら日本古来の製鉄（増補改訂版）」も希望者への配布を継続する。

II. 文化振興事業（公益目的事業 2）

ア 鉄鋼に縁のある地域への貢献

音楽、美術、伝統継承（囲碁・将棋・芸能）、町おこし、コミュニティ活動、文化財保存の活動など鉄鋼に縁のある地域社会の各種文化活動に協賛金を授与する。協賛金額は次の各事業に対して予備費 2 百万円を含めて合計 17.21 百万円を計画している。

【2026年度の地域別協賛事業（計画）】

地域	協賛事業（協賛団体名）	備考
仙台	定禅寺ストリートジャズフェスティバル	市民参加音楽祭
千葉	千葉県少年少女囲碁連盟	囲碁大会
千葉	趙治勲杯囲碁大会	囲碁大会
千葉	千葉市音楽協会 市民音楽祭等	アマチュア音楽演奏会
千葉	千葉交響楽団ファミリーコンサート	プロ音楽演奏会
川崎	MUZA 川崎ランチタイムコンサート	プロ音楽演奏会
川崎	ふれあい祭り	市民参加祭り
川崎	川崎こどもステージ	高校生公演地域文化財保護
半田	はんだふれあい産業まつり	市民参加まつり
三重	三重県高等学校ロボット競技大会	高校生ロボット競技会
倉敷	倉敷音楽祭	プロ・アマ音楽祭
倉敷	白壁倉敷将棋フェスタ	将棋大会
福山	福山ばら祭	市民参加祭り
福山	芸能大全～まつりの世界	伝統芸能公演会
福山	リーディングス 30 周年音楽コンサート	プロ音楽演奏会
その他	上記の趣旨に適合する公益的活動	理事長の承認により執行

- ・年度途中に新たな協賛要請や増額要請が来た場合は、理事長の承認により前向きに応えていきたい。

イ 海外子女文芸作品コンクールへの協賛と文集の寄贈

- (1) 公益財団法人海外子女教育振興財団が主催する「海外子女文芸作品コンクール」に協賛(0.5 百万円)し、審査委員を派遣するとともに、「J F E 2 1 世紀財団賞」を授与する。
- (2) 「海外子女文芸作品コンクール」の優秀作品を掲載した文集「地球に学ぶ」の作成費の一部を負担し、鉄鋼に縁のある地域の小中学校、図書館等にその文集を寄贈する。
(寄贈先小中学校、図書館等の所在市町村)
千葉、川崎、半田、武豊、津、倉敷・浅口・早島、笠岡、福山

以 上